

2010年の新たな取組みに向けて 〜GCR@SEAN認定講座の開催〜

大阪府社会起業家ファンド助成事業総括担当 遠矢 家永子

2009年度事業として、大阪府福祉基金社会起業家ファンドの助成を受けることができ、3月のGCR@SEAN認定講座開催に向けて、着々と準備を進めているところ です。

GCRとはGender-Sensitive Child Hu-Rightsの頭文字で、子どもの育ちのなかの人権を保障するためにジェンダーの視点を学ぶSEANのオリジナルプログラムで、受講生には修了認定証を発行します。

これまで毎年「とんがらし」や「Free」のスタッフ養成講座を開催し、人材育成に努めてきました。それと平行して、他団体・他機関の保育スタッフ等の育成のためにジェンダー視点での研修も依頼に応じて請け負ってきました。また、人権教育として、子どもたちを被害者にも加害者にもさせないために、「男は強く負けない」「女はやさしく従順に」といった

性別役割ではなく、一人ひとりの「こころ」と「からだ」を大切にす る人権規範を学ぶ出張授業を実 施してきました。その実践を通し て、子どもと関わるすべての大人 たちが子どもの人権を保障する ために、ジェンダーの視点を学ぶ ことの必要性を強く実感し、取り 組むべきこととして確信を強め てきました。

親になるためのスキルに関する プログラムは、海外から輸入さ れ、あるいは独自で開発され各地 で普及されてきています。そのプ ログラムの一つひとつは意味の ある内容であるものの、育ちの中 点の人権を保障するジェンダー視 点の学びが組み入れられている プログラムはあまりありません。

また、少子社会となった今、子 育て支援が進められるなかで、保 育サポート事業は公的にあるい は民間でも広がりを見せています。 そんななか、1997年結成以来

保育等を請け負ってきたサポー ト部門「とんがらし」も、生き残り をかけて次のステップへ移行し ていく必要が生じてきています。

「とんがらし」は結成以来、子育て支援ではなく、自立支援と位置 づけ会員相互扶助として事業を 展開してきました。自立支援とは、 依頼者も請負者も相互に自立す ることをめざすことです。

「とんがらし」のワーカースタ ッフとして、他者から必要とされ、 人の役に立ち、労働対価を受け取 ることによりエンパワーしてい くという目的が事業の背景には あり、どちらか一方だけがもたれ かかる関係ではないことを意味し、 日々、活動のなかでエンパワーさ れていくスタッフを見るにつけ それを実感しています。SEAN だからこそできることは、ジェン ダーの視点を学ぶうとし実践す るワーカースタッフによるサー ビスです。そのことによって、こ れまでSEANの存在価値と信 頼を確立してきました。そして、

他団体や他機関との差別化を図 るためにも、スタッフ一人ひとりがSEANに帰属することに誇 りを持ち続けられるようなNP Oであり続けたいと思います。

幸いにして、今回大阪府福祉基 金のファンドをいただけること となり、SEANの存続をかけて、 次の一步を踏み出すこととなり ました。

3月13日(土)・14日(日)高槻市 立総合市民交流センターにて、第 1回GCR@SEAN認定講座を開催 いたします。2日間(12時間)の受 講認定料は12,000円、他と 比べれば安めの設定であるとい えますし、子どもと関わるみなさ んには是非学んでおいていただ きたい、目からウロコの研修内容 です。一般からの受講者は、希望 し会員になればSEANの「とん がらし」「Free」各部門の スタッフになることもできますし、 実際に子どもと関わる仕事をさ れている方や自分の子育てに役 立てたいと思う方、どなたでも参 加できます。

今後は、他地域での実施や依頼 による請負講座としても展開し ていく予定です。

GCR@SEAN認定講座について のパンフレット等案内をご入用 の方は、事務局までお問合せくだ さい。また、3月の講座受講申込 みもお待ちしております。

お問合せは事務局まで。